

令和6年度第4回京田辺市立図書館協議会

日時：令和7年3月4日（火）午前10時30分から

場所：京田辺市立中央図書館 集会室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協議事項

（1） 令和6年度図書館利用状況について

（2） 令和6年度図書館事業の開催状況について

（3） 京田辺市立図書館サービスアクションプラン（素案）について

（4） その他

4 閉 会

令和6年度図書館日誌（令和6年4月～2月）

- 4/10 京田辺市小中学校等校長・園長会議 1人出席
- 4/19 第4回京田辺市教育委員会定例会 1人出席
- 4/24 京都府図書館等連絡協議会定期総会・京都府内図書館等館長会議 1人出席
- 5/15 第5回京田辺市教育委員会定例会 1人出席
- 5/21 京田辺市教育支援センター 社会見学（中央図書館）
草内小学校2年生 貸出来館（中部分室）
- 5/29 京都府南部図書館等連絡協議会定期総会 1人出席
- 6/7 三山木小学校3年生 社会見学（中央図書館）
- 6/8 市役所庁舎停電点検・電気工事に伴い、臨時休館
- 6/14 田辺小学校3年生 社会見学（中央図書館）
- 6/19 第6回京田辺市教育委員会定例会 1人出席
- 6/29-7/7 七夕飾り設置
- 7/5 第1回京田辺市立図書館協議会
- 7/11 第1回京田辺市学校図書館教育関係者等連携会議 2人出席
- 7/17 第7回京田辺市教育委員会定例会 1人出席
- 7/19 京都府図書館等連絡協議会研修研究委員会 1人出席
- 7/20 夏休みおたのしみ貸出開始
- 8/1-15 平和図書展「平和で、豊かな社会をつくるために～世界の文化に触れてみよう～」
- 8/21 第8回京田辺市教育委員会定例会 1人出席
- 8/28 第3回京田辺市教育委員会臨時会 1人出席
- 8/29 京田辺市人権問題研修会 1人出席
- 9/4 図書館・読書施設等職員レファレンス研修会（初級） 1人出席
京田辺市情報セキュリティ研修 1人出席
- 9/17 第9回京田辺市教育委員会定例会 1人出席

10/1-31 京田辺市行政手続制度研修会（オンライン） 1人受講

10/4 文化講座（和綴じ講座） （10/11・10/18）

10/8-13 同志社女子大学図書館実習 1人受入

10/16 第10回京田辺市教育委員会定例会 1人出席

10/23 子育て支援課「はぐはぐカフェ」 2人講師派遣

10/30 子どもの本の講座（ようこそ絵本の世界へ）（11/6）

11/3 移動図書館車たなフェス参加

11/5-10 同志社大学図書館実習 1人受入

11/8 南部図書館等連絡協議会 館長・施設長連絡会 1人出席

11/15 第2回京田辺市立図書館協議会

11/20 第11回京田辺市教育委員会定例会 1人出席

11/22 山城地方「子どもと本をつなぐ」地域連携会議 1人出席

京田辺市女性に対する暴力防止職員研修会 1人出席

11/26 京田辺市職員障がい者福祉研修 1人出席

11/9-12/27 京田辺市接遇訓練研修（オンライン） 1人受講

11/30-12/25 クリスマス関係資料展示

12/5 京田辺市生涯学習推進協力員研修会 1人出席

12/18 第12回京田辺市教育委員会定例会 1人出席

12/20 書庫公開DAY

12/25 子育て支援課「はぐはぐカフェ」 2人講師派遣

1/4 新春福袋貸出開始

1/15 第13回京田辺市教育委員会定例会 1人出席

1/20-1/29 コンピューター入替及び蔵書点検

1/22 南部図書館等連絡協議会職員会議 1人出席

1/24 京都府立図書館出前研修

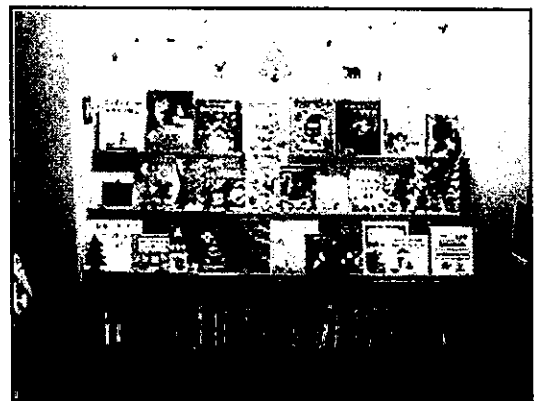
1/30 田辺小学校6年生総合学習「夢へのステップ」 2人講師派遣

- 1/31 第3回京田辺市立図書館協議会
- 2/5 講談社「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」中央図書館
- 2/6 京都府図書館等連絡協議会実務研修会南部会場 1人出席
- 2/7 草内小学校2年生 校外学習（中央図書館）
- 2/8-16 第13回子ども読書本のしおりコンテスト巡回展示
- 2/14 地域子育てセンター主催事業 子育て講習会 2人講師派遣
- 2/19 第14回京田辺市教育委員会定例会 1人出席
- 2/21 子育て支援課「はぐはぐカフェ」 3人講師派遣
- 3/4 第4回京田辺市立図書館協議会

【 新春福袋 】



【 クリスマス図書展 】



利用統計(4月～2月累計比較)

			本館		北部		中部		南部		BM		合計	
			R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
成人図書	総記		4,508	3,735	1,919	1,539	336	345	46	47	65	50	6,874	5,716
	哲学・宗教		9,350	9,056	4,495	4,111	926	1,021	135	129	135	188	15,041	14,505
	歴史		17,682	17,293	8,599	7,964	2,237	2,102	94	120	381	371	28,993	27,850
	社会科学		20,116	20,305	7,961	7,533	1,289	1,526	228	237	260	314	29,854	29,915
	自然科学		12,236	12,369	8,112	7,440	1,574	1,599	107	117	438	540	22,467	22,065
	工業		29,924	27,997	12,634	11,385	3,769	3,656	401	293	1,698	1,851	48,426	45,182
	産業		5,995	6,459	1,915	1,990	822	870	41	36	335	365	9,108	9,720
	芸術		24,817	24,314	7,990	7,750	2,351	2,312	151	158	755	860	36,064	35,394
	語学		2,931	2,955	996	860	308	298	12	29	79	134	4,326	4,276
	文学		10,023	9,741	6,086	5,829	835	862	88	71	485	558	17,517	17,061
	日本の小説		72,911	70,414	40,637	38,993	10,616	9,895	477	569	3,132	3,738	127,773	123,609
	外国の小説		3,995	3,821	1,436	1,427	178	185	26	30	70	67	5,705	5,530
	大活字		1,663	1,748	717	755	59	88	4	0	459	439	2,902	3,030
	点字		154	190	0	1	0	0	0	0	0	0	154	191
	郷土資料		384	475	159	226	9	89	2	2	3	3	557	795
	特殊コレクション		52	89	27	58	3	6	0	0	0	2	82	155
	多文化		326	344	55	52	13	14	0	0	14	10	408	420
	小計		217,067	211,305	103,738	97,913	25,325	24,868	1,812	1,838	8,309	9,490	356,251	345,414
児童図書	総記		1,227	1,168	311	254	127	96	8	6	163	152	1,836	1,676
	哲学・宗教		2,382	2,069	576	442	105	144	8	5	515	453	3,586	3,113
	歴史		11,329	9,959	3,427	3,069	1,130	1,458	30	35	902	831	16,818	15,352
	社会科学		3,945	4,226	1,123	982	407	532	30	12	507	518	6,012	6,270
	自然科学		19,865	19,518	5,700	5,239	2,102	2,466	91	54	2,965	2,976	30,723	30,253
	工業		7,416	7,901	2,106	1,937	944	1,133	32	20	1,278	1,268	11,776	12,259
	産業		2,652	2,691	526	505	254	309	16	7	426	459	3,874	3,971
	芸術		16,866	16,566	5,638	4,911	2,591	2,468	58	52	2,388	2,271	27,541	26,268
	語学		1,400	1,554	651	624	177	179	7	6	144	146	2,379	2,509
	文学		1,093	1,099	470	471	157	151	11	7	98	122	1,829	1,850
	小説		47,493	45,938	12,511	10,463	5,394	4,811	201	172	8,689	8,612	74,288	69,996
	小説		6,637	6,219	2,012	1,681	544	466	33	21	778	772	10,004	9,159
	大活字		22	70	0	2	0	0	0	0	0	0	22	72
	点字		169	113	191	121	37	40	1	0	0	1	398	275
	絵本		75,005	77,020	25,647	23,318	11,363	11,151	384	254	8,464	9,091	120,863	120,834
	紙芝居		1,040	857	278	246	159	190	10	2	1,013	1,067	2,500	2,362
	郷土資料		49	49	22	25	12	12	0	0	0	11	83	97
	特殊コレクション		38	43	22	8	24	12	0	0	4	1	88	64
	多文化		933	952	145	130	24	48	8	1	30	29	1,140	1,160
	小計		199,561	198,012	61,356	54,428	25,551	25,666	928	654	28,364	28,780	315,760	307,540
AV	音響資料		70	75	0	2	1	0	0	0	2	0	73	77
	音響資料		5,425	5,686	1,922	2,422	1,124	1,264	8	2	30	53	8,509	9,427
	映像資料		180	304	4	9	37	33	1	1	0	0	222	347
	小計		5,675	6,065	1,926	2,433	1,162	1,297	9	3	32	53	8,804	9,851
雑誌	成人雑誌		19,925	18,758	4,360	3,766	1,575	1,340	61	40	851	930	26,772	24,834
	児童雑誌		3,686	3,226	1,546	1,691	632	743	9	2	55	91	5,928	5,753
	小計		23,611	21,984	5,906	5,457	2,207	2,083	70	42	906	1,021	32,700	30,587
総合計			445,914	437,366	172,926	160,231	54,245	53,914	2,819	2,537	37,611	39,352	713,515	693,392
貸出者数 (人)	成人		65,213	65,126	30,839	30,591	8,834	8,849	1,428	1,406	2,435	2,652	108,749	108,624
	児童		11,632	10,892	3,509	3,349	1,574	1,511	230	204	949	917	17,894	16,873
	合計		76,845	76,018	34,348	33,940	10,408	10,360	1,658	1,610	3,384	3,569	126,643	125,497
											登録者数 (人)	北部	3,723	3,686
												中部	4,056	3,958
												東部	1,372	1,385
												南部	725	710
												市外	266	274
												合計	10,142	10,013

令和6年度月別貸出状況

施設名	対象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	5年度 合計 (4-2月)
本館	成人用図書	18,411	19,414	20,620	20,166	21,591	19,698	19,171	18,354	18,575	16,152	19,153		211,305	217,067
	児童用図書	15,707	16,095	19,692	22,190	22,789	18,440	16,882	17,740	17,638	12,853	17,986		198,012	199,561
	視聴覚資料	535	594	538	554	523	493	549	472	554	693	560		6,065	5,675
	雑誌	1,934	2,083	2,358	2,080	2,129	1,896	2,007	1,980	1,820	1,645	2,052		21,984	23,611
北部分室	小計	36,587	38,186	43,208	44,990	47,032	40,527	38,609	38,546	38,587	31,343	39,751	0	437,366	445,914
	成人用図書	44,521	34,355	38,927	47,553	46,738	41,432	39,481	36,446	40,626	37,547	38,278	44,160	490,074	
	児童用図書	8,635	9,184	9,357	8,770	9,805	9,094	9,288	8,581	8,707	7,271	9,221		97,913	103,738
	視聴覚資料	4,460	4,599	4,872	5,755	6,624	5,093	4,705	4,847	4,847	3,660	4,966		54,428	61,356
中部分室	雑誌	211	180	175	214	256	227	300	252	207	191	220		2,433	1,926
	小計	513	579	531	451	509	489	445	510	561	407	462		5,457	5,906
	成人用図書	13,819	14,542	14,935	15,190	17,194	14,903	14,738	14,190	14,322	11,529	14,869	0	160,231	172,926
	児童用図書	17,650	14,548	15,024	17,772	17,250	15,558	15,377	14,496	15,552	14,052	15,647	16,398	189,324	
移動図書館	視聴覚資料	2,145	2,314	2,359	2,336	2,512	2,210	2,244	2,300	2,166	2,006	2,276		24,868	25,325
	小計	2,008	2,254	2,377	3,008	3,025	2,195	2,317	2,511	2,404	1,531	2,036		25,666	25,551
	成人用図書	156	111	142	127	107	100	120	127	101	95	111		1,297	1,162
	雑誌	190	233	213	233	224	160	152	178	195	156	149		2,083	2,207
南都まちセン	小計	4,499	4,912	5,091	5,704	5,868	4,665	4,833	5,116	4,866	3,788	4,572	0	53,914	54,245
	成人用図書	5,648	4,351	4,501	5,492	5,706	4,509	5,143	4,564	4,974	4,703	4,654	5,256	59,501	
	児童用図書	935	941	950	927	482	927	911	929	1,057	555	876		9,490	8,309
	視聴覚資料	1,262	5,169	3,001	1,388	513	1,246	4,300	4,398	1,657	1,965	3881		28,780	28,364
合計	雑誌	8	8	1	2	4	3	5	10	5	4	3		53	32
	小計	102	111	108	108	59	78	105	112	84	70	84		1,021	906
	成人用図書	2,307	6,229	4,060	2,425	1,058	2,254	5,321	5,449	2,803	2,594	4,844	0	39,344	37,611
	児童用図書	1,941	4,742	3,908	2,922	1,009	2,084	5,399	5,371	3,006	1,829	5,400	5,012	42,623	
貸出者数	視聴覚資料	138	199	156	158	176	166	224	173	153	146	149		1,838	1,812
	雑誌	39	52	71	61	66	40	86	66	74	41	58		654	928
	小計	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0		3	9
	成人用図書	2	2	1	3	7	4	7	1	5	2	8		42	70
開館日数	小計	179	254	228	222	249	211	317	240	232	190	215	0	2,537	2,819
	成人用図書	187	247	251	283	292	301	255	281	205	254	263	234	3,053	
	児童用図書	30,264	32,052	33,442	32,357	34,566	32,095	31,838	30,337	30,658	26,130	31,675	0	345,414	356,251
	視聴覚資料	23,476	28,169	30,013	32,402	33,017	27,014	28,290	29,562	26,620	20,050	28,927	0	307,540	315,760
貸出者数	雑誌	910	894	856	897	890	824	974	861	867	984	894	0	9,851	8,804
	小計	2,741	3,008	3,211	2,875	2,928	2,627	2,716	2,781	2,665	2,280	2,755	0	30,587	32,700
	成人用図書	57,391	64,123	67,522	68,531	71,401	62,560	63,818	63,541	60,810	49,444	64,251	0	693,392	713,515
	児童用図書	69,947	58,243	62,611	74,032	70,995	63,884	65,655	61,158	64,363	58,385	64,242	71,060	784,575	
開館日数	単位：人	10,745	11,575	12,280	12,221	12,978	11,582	11,823	11,379	10,958	8,524	11,427			
	単位：日	12,526	10,407	11,525	12,582	12,594	11,675	11,720	11,366	11,084	9,966	11,198	12,306	138,949	
開館日数	単位：日	23	25	25	24	26	23	25	25	22	15	22	24	279	
	単位：日	25	22	25	24	25	24	24	23	22	19	23	25	281	

令和6年度事業実績・利用状況

令和7年2月28日現在

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加者数等
1	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務)	市民	中央図書館	開館日数 貸出冊数 4月～2月	255日 437,366
		・DVD、ビデオテープ、CD等の視聴サービス				
		・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務)	市民	北部分室	開館日数 貸出冊数 4月～2月	255日 160,231
		・ビデオテープの視聴サービス				
2	館外奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務)	市民	中部分室	開館日数 貸出冊数 4月～2月	255日 53,914
		・地域、家庭文庫への図書の長期団体貸出(3文庫) ・留守家庭児童会への図書の団体貸出(9学級)	子ども	地域 各留守家庭児童会		移動図書館の貸出数に含む
3	移動図書館	・図書の個人貸出 ・読書相談 ・予約・リクエストサービス	市民 巡回地区 新興戸、興戸、水取、普賢寺、多々羅、天王、高船、打田、松井、山手東、山手南、山手西、健康村、三山木駅前、宮ノ口、江津、山本、高木、南山東、飯岡、同志社山手、同志社住宅地、洛南寮		貸出冊数 貸出者数 巡回回数 合計 4月～2月	39,344 3,569 429回 (雨天のため22回中止)

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加者数等
8	おはなし会	ボランティア主催によるおはなし会の開催	市民	中央図書館		43回 824人
		・ストーリーテリング等		北部分室		44回 271人
				中部分室		30回 126人
9	映画会	余暇の時間に映画を鑑賞することにより、図書館を身近な施設とし、より一層の利用の促進を図ることを目的とする	市民	中央図書館	第1・3週 土曜日 4月～2月	21回 415人
10	書庫公開 DAY	利用者が、書庫の資料を直接手に取り閲覧することで、利用・貸出の促進、資料の有効活用を図る。	市民	中央図書館	12月20日	3回 19人 137冊貸出
11	リサイクル コーナー	廃棄処分していた図書館資料(図書、雑誌)や受け入れなかった寄贈資料を情報と資源のリサイクルの観点から、必要とする市民に無償で譲り渡し、有効活用を図ることを目的とする	市民	中央図書館	4月～2月	
12	資料展示等	七夕飾り	市民	中央図書館 北部分室 中部分室	6月29日～ 7月7日	
		夏休みおたのしみ袋(福袋)	子ども	中央図書館	7月20日～	50袋(150冊) 貸出
		平和図書展 「平和で、豊かな社会をつくるために ～世界の文化に触れてみよう～」	市民	中央図書館	8月1日～ 8月15日	約300冊展示 約220冊貸出
		クリスマス図書展	市民	中央図書館 北部分室 中部分室	11月30日～ 12月25日	約1,350冊展示 約1,550冊貸出
		図書館新春福袋	市民	中央図書館	1月4日～	51袋(153冊) 貸出
13	ギャラリー 展示	第13回「子ども読書本のしおりコンテスト」巡回展示(入選作品展示)	市民	中央図書館	2月8日～ 2月16日	

令和6年度蔵書点検不明資料数

資料No. 4

		1月23日	1月25日		2月6日	2月25日
中央	成人	260	94	開架	48	40
				新着	17	15
				展示	0	0
				書庫	11	9
	児童	66	32	開架	20	14
				新着	2	1
				展示	0	0
				書庫	3	3
	視聴覚	234	3	開架	1	1
				書庫	1	1
北部	成人	43	34	開架	15	13
				新着	5	5
				書庫	3	3
	児童	9	7	開架	4	2
				新着	1	1
				書庫	0	0
	視聴覚	10	0	開架	0	0
				書庫	0	0
	雑誌		0	開架	0	0
				書庫	0	0
中部	成人	7	1	開架	1	1
				書庫	0	0
	児童	1	0	開架	0	0
				書庫	0	0
	視聴覚	1	0	開架	0	0
				書庫	0	0
	雑誌	11	0	開架	0	0
				書庫	0	0
	その他	1	1		0	0
	合計	63	42		28	24
移動図書館	成人	2	2		0	0
					0	0
	児童	10	10		10	7
					0	0
	視聴覚	0	0		0	0
					0	0
	雑誌	1	1		0	0
					0	0
	その他	0	0		0	0
	合計	13	13		10	7
		694	207		162	136

【参考】令和5年度実施分

(R6.2.15時点)

全体合計	
成人	87
児童	41
視聴覚	3
雑誌	4
その他	0
合計	135

(R7.2.6時点)

全体合計	
成人	100
児童	40
視聴覚	2
雑誌	14
その他	6
合計	162

(R7.2.25時点)

全体合計	
成人	86
児童	28
視聴覚	2
雑誌	14
その他	6
合計	136

蔵書点検結果（平成27年度～）

施設	資料区分	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		不明資料冊数 H28.2.25現在	不明資料冊数 H29.2.23現在	不明資料冊数 H30.2.15現在	不明資料冊数 H31.2.14現在	不明資料冊数 R2.2.13現在	不明資料冊数 R3.2.9現在	不明資料冊数 R3.2.10現在	不明資料冊数 R5.2.20現在	不明資料冊数 R6.2.15現在	不明資料冊数 R7.2.6現在
中央図書館	図書資料	437	325	345	519	336	359	129	110	95	82
	うち成人図書	370	273	269	469	312	330	108	88	77	64
	うち児童図書	67	52	76	50	24	29	21	22	18	18
	雑誌資料	15	22	10	11	14	20	8	10	4	14
	AV資料等	3	1	1	4	4	3	2	4	2	7
	合計	455	348	356	534	354	382	139	124	101	103
北部分室	図書資料	68	39	70	29	28	53	51	31	11	24
	うち成人図書	65	33	68	21	26	45	48	28	8	21
	うち児童図書	3	6	2	8	2	8	3	3	3	3
	雑誌資料	2	3	0	0	1	0	0	1	0	0
	AV資料等	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0
	合計	71	42	70	29	29	53	52	32	12	24
中部分室	図書資料	26	47	16	25	7	8	5	6	2	1
	うち成人図書	23	43	15	23	4	6	3	5	2	1
	うち児童図書	3	4	1	2	3	2	2	1	0	0
	雑誌資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	AV資料等	0	0	3	1	0	0	0	0	0	1
	合計	26	47	19	26	7	8	5	6	2	2
移動図書館	図書資料	125	55	62	29	34	32	30	61	20	7
	うち成人図書	0	1	2	2	0	5	1	2	0	0
	うち児童図書	125	54	60	27	34	27	29	59	20	7
	雑誌資料	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	AV資料等	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	合計	125	55	63	30	34	33	30	61	20	7
全館合計	図書資料	656	466	493	602	405	452	215	208	128	114
	うち成人図書	458	350	354	515	342	386	160	123	87	86
	うち児童図書	198	116	139	87	63	66	55	85	41	28
	雑誌資料	17	25	11	12	15	20	8	11	4	14
	AV資料等	4	1	4	5	4	4	3	4	3	8
	合計	677	492	508	619	424	476	226	223	135	136
参考 参考	不明回数	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	不明冊数	378	294	297	364	248	262	109	121	84	—R7.2.25現在
	不明回数	9	8	7	6	5	4	3	2		
	不明冊数	381	297	298	364	250	336	159	126	—R6.2.15現在	

R6 返却スポット等 返却冊数統計

令和7年2月28日現在

	駅ナカ案内所	南部まちセン	無印良品店舗	備考
4月	276	605	1,909	
5月	275	541	1,318	
6月	245	864	1,905	
7月	337	595	1,889	
8月	107	1,193	2,392	
9月	171	700	2,462	
10月	326	745	2,204	
11月	400	577	2,082	
12月	300	652	1,776	
1月	234	408	1,492	
2月				
3月				
合計	2,671	6,880	19,429	
月平均	267	688	1,943	
R5合計	4,010	6,512	15,769	
R5月平均	365	592	1,434	

令和6年度 雑誌スポンサー制度申込状況

令和4年度					令和5年度				令和6年度			
スポンサー	雑誌名	概算年額 (円)	所蔵		スポンサー	雑誌名	概算年額 (円)	所蔵	スポンサー	雑誌名	概算年額 (円)	所蔵
株式会社 栄昇電機	LDK	11,700	本館		魚為	NHKきょうの料理	8,895	本館	魚為	NHKきょうの料理	8,895	本館
カッツスペース サンクチュアリ	ESSE	6,672	本館						おかもと訪問看護ステーション京田辺	赤ちゃんと kodomo e	5,005	本館
関 よし子音楽教室	すてきなあの人	2,520	本館								2,250	中部
	オレンジページ	11,928	北部									
魚為	NHKきょうの料理	8,895	本館									
合計	4社 5誌	41,715			合計	1社 1誌	8,895		合計	2社 3誌	16,150	

その他関連事業

1. 認知症啓発についての図書展示

高齢者支援課

令和6年8月20日（火）～9月13日（金）

中央図書館カウンター前（308冊貸出）

2. 絵本についてのおはなし

① 子育て支援課 はぐはぐカフェ マタニティ

令和6年10月23日（水）（妊婦対象）

南部まちづくりセンター ミライロ

令和6年12月25日（水）（妊婦及び乳幼児と保護者）

はぐはぐルーム松井山手

令和7年2月21日（金）（乳児と保護者）

中央図書館 集会室

② 子育て支援課 地域子育て支援センター

令和7年2月14日（金）

中央図書館 集会室

【 はぐはぐカフェ 】



3. 田辺小学校6年生「夢へのステップ」

（図書館司書についてのはなし）

令和7年1月30日（木）

田辺小学校

【 夢へのステップ 】



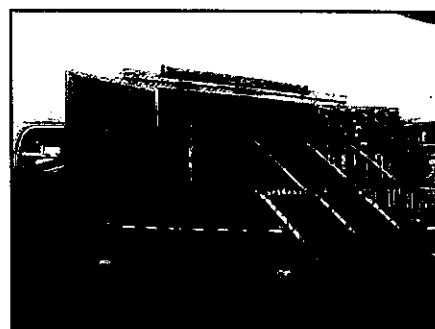
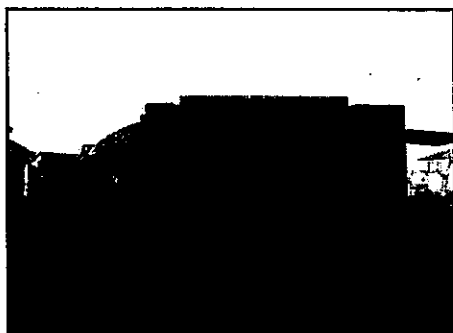
4. 講談社 全国訪問おはなし隊

（キャラバンカーの見学とおはなし会）

令和7年2月5日（水）

中央図書館

【 講談社「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」】



2025.3.4

京田辺市図書館サービスアクションプラン素案 Ver 0.2

令和7年3月

京田辺市立図書館

目次

第1章 策定の基本的な考え方.....	1
1 「京田辺市図書館サービスアクションプラン」策定の背景	1
2 アクションプランの位置づけ・役割	1
3 計画期間	2
4 アクションプランの全体像	3
第2章 これからの京田辺市立図書館.....	5
1 京田辺市立図書館を取り巻く現状と課題	5
(1) 現状.....	5
(2) 特色.....	9
(3) 課題.....	9
2 これからの京田辺市立図書館のミッションとビジョン	11
(1) 市立図書館のミッション（使命）	11
(2) 市立図書館のビジョン（目指す姿）	11
第3章 具体的な取り組み.....	13
1 4つのアクション（取り組み）	13
(1) 居心地のよい空間づくりと「つながり」を育む仕掛け.....	13
(2) 紙の資料にもデジタル情報にも出会える、魅力ある棚づくり.....	13
(3) 図書館サービスのさらなる発展に向けた取り組み.....	14
(4) 新たなサービスを実施するために職員の力を引き出す仕組みづくり.....	15
2 成果指標	17
(1) 中央図書館.....	16
(2) 市立図書館全体.....	16
第4章 京田辺市立図書館蔵書計画.....	18
付録 京田辺市立図書館資料収集方針	
(1) 主題別収集方針	
京田辺市立図書館資料除籍基準	

第1章 策定の基本的な考え方

1 「京田辺市立図書館サービスアクションプラン」策定の背景

公共図書館は、貸出サービスを中心として、子どもから高齢者まであらゆる世代が日常的に利用する施設として親しまれてきました。

しかし、社会の変化やICT技術の進歩など様々な要因から図書資料の貸出数は平成23（2011）年頃をピークに全国的に減少傾向となり、公共図書館には、図書資料の閲覧や貸出を中心としたサービスという従来の枠から一歩踏み出した各種のサービスが求められています。たとえば、ビジネス支援や高齢者支援、学校支援などのように地域の状況に応じた図書館からの情報発信や、賑わいの創出や地域の人々の交流の拠点などのような場としての図書館やコミュニケーションの拠点としての役割、1人1台のタブレットを利用した学校教育に対応した学習支援、電子書籍の増加や利用者嗜好の変化などデジタル時代に対応した新しいサービスなど全国で新たな図書館の活動が試みられています。

そのような中、京田辺市においても駅前に市民が集い交流する拠点として図書館を含む複合型公共施設の整備が計画されてもいます。時代の変化と地域の変化に対応し、京田辺市の発展に寄与する図書館を目指し、中期的な計画を策定することが不可欠であるため、図書館の運営やサービスを見直し、充実させていく必要があると考えられます。

その指針になるものとして、「京田辺市立図書館サービスアクションプラン（以下、「アクションプラン」という。）」を策定することとしました。

2 アクションプランの位置づけ・役割

京田辺市においては、平成3年の開館以来現在まで、長年に渡りサービスプランの策定はなされてきませんでした。

本アクションプランは、「京田辺市教育振興基本計画」と連動し、質の高い図書館サービスの提供を図るために、行動計画として具体的な取り組みを明らかにするものです。前項に示すようにデジタル化の進展など社会が大きく変化していく中で、従来の本を借りたり情報を消費したりする場だけではなく、利用者の活動や交流を促進する取り組みを行うなど、今後の市立図書館の運営とサービスの見直しを行い、中期的な図書館サービスに関わるアクションの進行管理を図るものとします。

アクションプランの策定にあたっては、現在策定に向けて準備を進めている「第3次京田辺市子ども読書活動推進計画」や「京田辺市複合型公共施設整備基本構想」（令和6年6月策定）など、既存の各種計画も参考にしていきます。

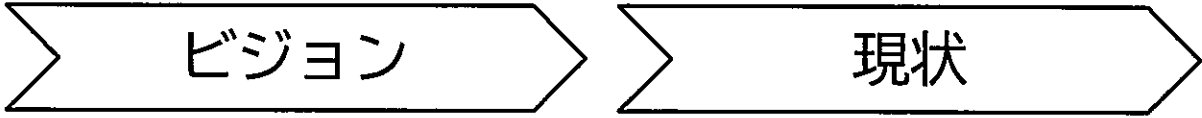
なお、個別のアクションのより具体的な内容については、年度ごとの事業計画の中で検討していきます。

3 計画期間

7年間（令和7年度から令和13年度まで）

「京田辺市教育振興基本計画」の計画期間が令和6年度から令和13年度までの8年間とし、社会情勢の変化に対応するために、中間年度となる令和9年度に計画の評価を行い、見直しを図ります。図書館は令和7年度から令和13年度までの7年間の計画期間とし、令和10年度に中間評価を行い、必要に応じて見直すものとします。

アクションプランの全体像





アクション

指標

第2章 これからの京田辺市立図書館

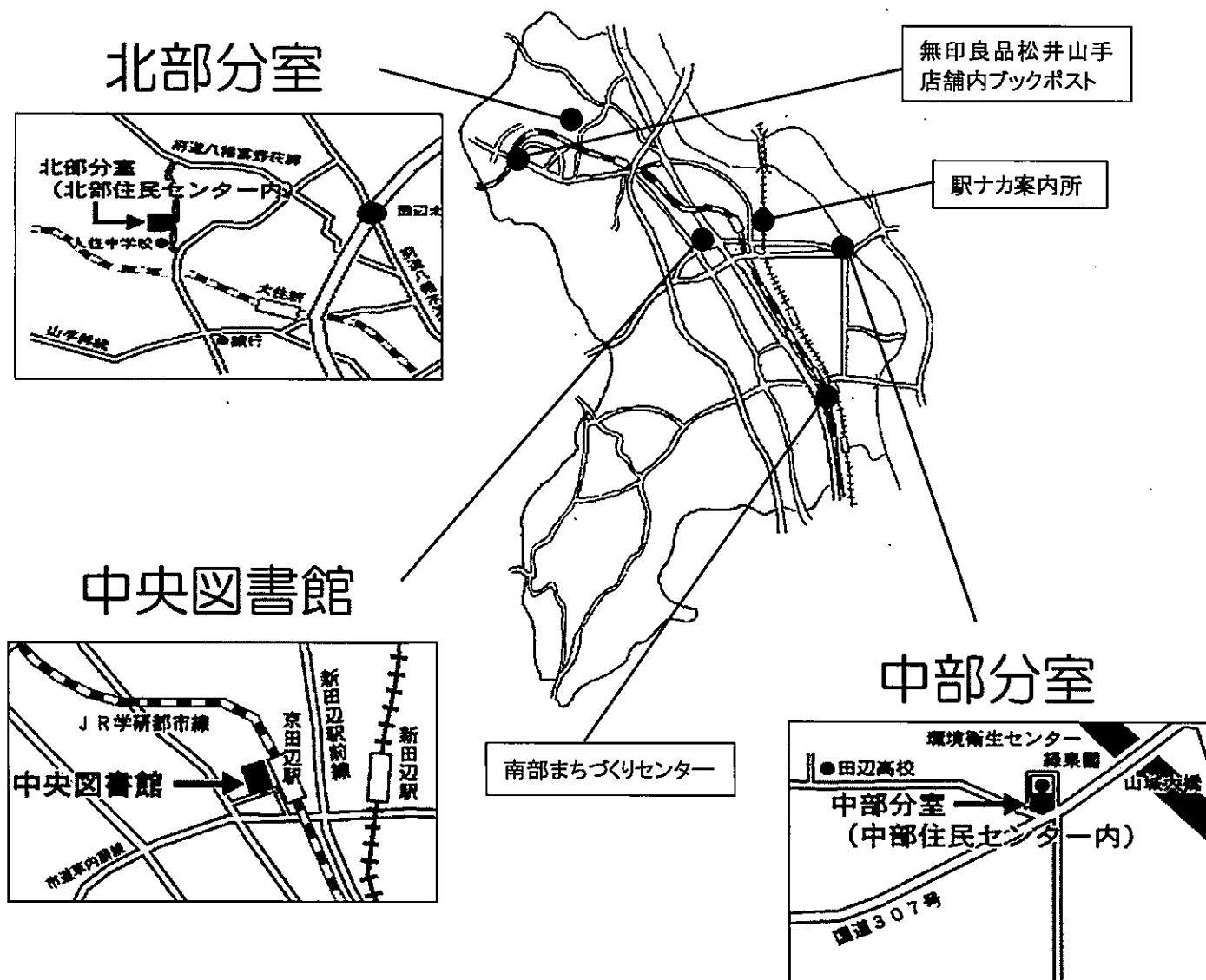
1 京田辺市立図書館を取り巻く現状と課題

(1) 現状

ア 図書館等の設置数(図表1 参照)

- (1) 「京田辺市立図書館の設置及び管理に関する条例」に基づき、住民に適切な図書館サービスを行うことができるよう、中央図書館、北部分室、中部分室を設置しています。
- (2) 市内全域サービスを行うため、移動図書館「かなび号」で市内22ヶ所のステーションと洛南寮、留守家庭児童会10ヶ所を巡回しています。
- (3) 身近な場所で本の返却ができるよう返却スポットを、駅ナカ案内所・無印良品松井山手店舗内に設置しており、南部まちづくりセンターでは本の返却の他、予約資料の受け渡しも行っています。

【図表1 市立図書館マップ】



第2章 これからの京田辺市立図書館

1 京田辺市立図書館を取り巻く現状と課題

イ 図書館等の管理運営方法（図表2参照）

- (1) 図書館は、市が直営。平日は18時、土・日曜日は、17時まで開館しています。
- (2) 図書館登録サークルの協力を得て、おはなし会事業など開催しています。
- (3) 窓口業務などを中心に市職員と派遣職員が、共同にて運営しています。
- (4) 移動図書館の運転業務、図書の配送業務、返却スポットにおける本の回収は、外部委託しています。
- (5) 館内の清掃業務、機械警備、設備の保守点検、図書館システムの保守メンテナンスは、外部委託しています。

【図表2 市立図書館の管理運営】

		直営＋業務委託（現状）
体制	人員配置	・行政職員（会計年度任用職員を含む） ・派遣職員（中央図書館及び各分室）
事業サービス	市が行っているもの	・図書館の運営方針・企画・運営 ・資料の選択・収集・除籍・管理 ・他の自治体等との相互貸借業務 ・学校図書館との連携 ・図書館利用者の登録 ・レファレンス（相談・調査）サービス ・児童・高齢者・障がいのある方へのサービス ・北部・中部分室及び移動図書館との連携 ・庁内連携事業（行政資料） ・資料の貸出・返却・延長業務 ・書庫資料の出納業務 ・汚破損資料の修理 ・資料の装備 ・図書館諸室の管理業務 など
	委託業者が行っているもの	・移動図書館の運転業務 ・図書館資料の配送業務、返却スポットの回収業務 ・施設の保守点検 ・図書館電算システムの構築、保守点検 ・施設の清掃業務（館内・施設内） ・各種機械設備の維持・管理

第2章 これからの京田辺市立図書館

1 京田辺市立図書館を取り巻く現状と課題

ウ 近年の主な取り組み

- (1) 南部まちづくりセンターで、本の返却スポット・予約資料の受け渡しをしています。
- (2) 安心して読書が楽しめるよう、中央図書館に本の除菌機を設置しています。
- (3) 三山木地域の民間の留守家庭児童会（Sola・みんなのき倶楽部）に、移動図書館を巡回しています。
- (4) 無印良品松井山手店舗内に、返却ブックポストを設置しています。
- (5) 中央図書館の1階開架室に、Wi-Fi環境を整備しています。
- (6) 季節ごとにテーマ展示、図書館講座、書庫公開DAYなど、多様なイベントを開催しています。
- (7) 市役所子育て支援課と連携して産前産後サポート事業「絵本についての講座」の講師を務めています
- (8) 中央図書館1階ロビーに、図書館で不要になった本のリサイクルコーナーを設置しています。

エ 市立図書館に関する統計（図表3参照）

- (1) 人口 : 71,464人 (70,838人)
- (2) 貸出冊数 : 784,575冊 (803,587冊)
- (3) 蔵書冊数 : 359,659冊 (369,764冊)
- (4) 年間購入冊数 : 11,204冊 (12,140冊)
- (5) 除籍冊数 : 10,286冊 (7,817冊)
- (6) 蔵書回転率 : 2.18回 (2.17回)
- (7) 備品購入資料費 : 18,880千円 (18,757千円)

【図表3 各種指標】

	項 目	令和5年度	令和4年度
A	人口 [4月1日現在]	71,464人	70,838人
B	登録者数	11,918人	11,608人
B'	市民登録者数	11,698人	11,367人
C	職員数	20人 [うち会計年度任用職員9人] [うち派遣職員4人]	19人 [うち会計年度任用職員 12人]
D	貸出冊数	784,575冊	803,587冊
E	蔵書冊数	359,659冊	369,764冊
F	年間購入冊数	11,204冊	12,140冊
G	図書館費	184,444千円	167,073千円
H	資料購入費	23,214千円	22,866千円
I	うち備品購入資料費	18,880千円	18,757千円

		令和5年度	令和4年度
●登録率	$B' / A \times 100$	16.4%	16.0%
●市民1人当たりの貸出冊数	D / A	10.98冊	11.34冊
●登録者1人当たりの貸出冊数	D / B	65.8冊	(69.2冊)
●市民1人当たりの蔵書冊数	E / A	5.03冊	(5.22冊)
●市民千人当たりの年間購入冊数	$F / A \times 1,000$	157冊	(171冊)
●市民1人当たりの資料購入費	H / A	325円	(324円)
●1冊当たりの平均単価	I / F	1,685円	(1,545円)
●市民1人当たりの図書館費	G / A	2,581円	(2,358円)
●職員1人当たりの奉仕人口	A / C	3,573人	(3,728人)
●職員1人当たりの貸出冊数	D / C	39,229冊	(42,294冊)
●蔵書回転率	D / E	2.18回	(2.17回)
●市民1人当たりのサービス効果	$\frac{\text{図書平均単価 } (I / F) \times D - G}{A}$	15,919円	(15,168円)

オ 過去6年間の図書館利用の推移（図表4参照）

（1）貸出冊数について、コロナ禍の影響により令和元年度より減少が進み、更に令和2年度には、約2ヶ月休館したこともあり大幅に減少しました。令和4年度は令和元年度に近い水準まで戻りましたが、令和5年度には再び減少傾向にあります。

【図表4 利用状況】

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
中央図書館	貸出冊数	551,460	514,387	435,506	494,802	501,876	490,074
	貸出者数	105,469	95,515	75,756	84,401	84,737	84,248
北部分室	貸出冊数	201,847	189,652	166,156	161,296	191,104	189,324
	貸出者数	42,972	39,022	33,210	32,390	37,306	37,755
中部分室	貸出冊数	71,514	66,500	55,420	55,702	65,229	59,501
	貸出者数	15,163	13,883	10,563	10,648	11,996	11,399
南部まちづくりセンター	貸出冊数	—	—	—	—	2,449	3,053
	貸出者数	—	—	—	—	1,440	1,818
移動図書館	貸出冊数	51,432	46,939	41,392	42,919	42,929	42,623

	貸出者数	4,523	3,811	3,394	3,568	4,701	3,729
全体	貸出冊数合計	876,253	817,478	698,474	754,719	803,587	784,575
	貸出者数合計	168,127	152,231	122,923	131,007	140,180	138,949

(2) 特色

- ア 人口が6万人以上8万人未満の市立図書館（113市区）で貸出数が3位、予約件数が11位と全国的にも上位になっています。
- イ 移動図書館車が各地区のステーションと留守家庭児童会、また、福祉施設にも巡回するなど、地域に根ざした図書館作りをしています。
- ウ 図書館への来館が困難な利用者に対して、宅配サービスや郵送貸出しを行っています。また、本を読むことが困難な利用者の方に少しでも本の楽しみに触れてもらえるよう、障がい者用サポート機器を設置しています。
- エ ギャラリー「かなび」が併設されており、市民の皆さんの創作活動の発表の場として年間を通していつも使用されています。

(3) 課題

- ア 従来型の図書館に留まっている
「普段から本を読む人」「本が好きな人」が来館する図書館であるため、年間での図書館利用者は全市民の約16%に留まっている状況です。
貸出しを含め、より多くの方に市立図書館に来館してもらうために、従来とは異なる新たなコンセプトの設定が必要です。
- イ 一部の方にとって来館のハードルが高い
静かな環境を求める従来の利用者と、親子連れやグループで利用したい人との間に温度差があります。
年齢や人数、障がいの有無など、誰もが気兼ねなく図書館を利用できるよう、新たなコンセプトに基づき、館内ルールやサービスの見直しを検討していく必要があります。
- ウ 「本を読みたくなる演出」が乏しい
開架冊数を増やすために、棚に隙間なく図書が配架されており、利用者が思いがけず新たな本に出会ったり、新たな興味や関心につながったりすることが生まれにくい状況です。
本を借りる以外の目的や、特に目的がなくぶらりと図書館を訪れた方でも、思わず本を手にとってみたくなるような工夫やしかけが必要です。

第2章 これからの京田辺市立図書館

1 京田辺市立図書館を取り巻く現状と課題

エ デジタル情報の構築

ＩＣＴ技術の進展に伴い、今後デジタル情報がますます図書館に求められます。その中で、役割として京田辺市が所蔵する貴重な郷土資料などの地域資料をデジタル化し、永久的に保存する必要があります。

また、図書館サービスの充実を図っていくために、電子図書導入の検討を進める必要があります。インターネット予約のみならず、図書館をより身近な存在として利用してもらえるような環境整備を整えることが課題となります。

紙の資料はもちろん、様々な媒体の資料から市民が学び、情報を収集できる環境を整備することが必要です。

2 これからの京田辺市立図書館のミッションとビジョン

(1) 市立図書館のミッション（使命）

市立図書館のミッション

地域の生活や暮らしに役立つ図書館

市立図書館は、いつでも、だれにでも開かれている場所であり、どこにいてもアクセス可能な市民に身近な施設です。生活や暮らし、仕事、趣味など、市民の生活の様々な場面において市民の役に立つ存在となることを、そのミッションと捉えています。このミッションを果たすことを通じて、一人でも多くの京田辺市民に「図書館があって良かった」と感じてもらえることを目指します。

そのために、図書館資料の利用を目的として図書館に来館する人だけではなく、これまで図書館を利用していなかった人にとっても有意義な施設となることを目指します。

(2) 市立図書館のビジョン（目指す姿）

上記のミッションを果たすため、市立図書館では、今後のビジョンとして次の3つを掲げ、中央図書館と各分室がそれぞれの役割を認識し、具体的なアクションを実行していきます。

全体の方針

来館者も非来館者も含めた全ての市民に利用される図書館

本との出会い

図書館サービスの拡充

交流の空間

ア 本との出会い

子どもから大人まで、普段本を読まない人でも思わず本を手に取りたくなるような、魅力的な棚づくりを目指します。読者と作者の対話のかけはしとなるための、市民と本との出会いのサポートをしていきます。また、図書館の紙の蔵書だけでなく、電子書籍、国立国会図書館の提供する個人向けデジタル資料送

信サービスやインターネット上にあるデジタル情報を含めて、障がい等の有無に関わらず必要な情報との出会いをサポートしていきます。

さらに、一人で静かに読書をしたい人の読書も支援できるよう、それぞれの利用の方法に合わせた空間作りをしていきます。

子どもたちに対してのサポートとして、「京田辺市子ども読書活動推進計画」で掲げる「心豊かで本を読むことが好きな京田辺の子どもたちを育てる」を目標とし、あらゆる機会と場所において読書ができるような環境作りを行います。

イ 図書館サービスの拡充

これからの図書館は、読書支援だけでなく、問題解決に必要な資料、情報提供、蔵書資料の有効活用など、学習活動への支援が求められており、広報紙や図書館ホームページ、館内掲示等だけでなく、図書館利用のきっかけをつくるために、積極的に情報発信していきます。

新たな取り組みとしては、利用者の関心が高く、利便性向上に繋がるデジタルアーカイブ化などのデジタル情報サービス提供の可能性について、調査、研究を進めていきます。

また、図書館に対する多様な利用者ニーズを把握し、各種の図書館サービスを柔軟に提供することで、更なる市民サービスの拡充を目指します。

ウ 交流の空間

図書館は資料の提供にとどまらず、市民の交流の場としての位置づけもされています。本や情報を介したコミュニケーションの場として、特に用事がなくてもぶらりと立ち寄りたくなる明るく楽しい図書館を目指します。

一人で静かに読書をしたい人も、グループで勉強をしたい人も、家族や友人と会話しながら本を探したい人も、みんなが居心地よく過ごすことができる居場所・閲覧空間を目指します。

また、ICタグを使用したセルフ貸出機等IC機器の導入など、設備面の強化も検討していきます。

第3章 具体的な取り組み

1 4つのアクション（取り組み）

前章にて掲げた「全ての市民に利用される図書館」の実現に向け、「本との出会い」「図書館サービスの拡充」「交流の空間」の3つの視点に基づき、計画期間内（令和7～11年度）に具体的に次の4つのアクションを実行していきます。

（1）居心地のよい空間づくりと「つながり」を育む仕掛け

ア 館内ルールの見直し

「公共図書館は静かにマナーを守って利用する場所」という考えが根強く、それが図書館を利用しない一因となっていることが想定されています。現在、原則禁止としている会話や飲食、撮影（写真、動画）などのルールを一部緩和し、これまで図書館を利用しなかった人も気兼ねなく居心地よく利用できるルールの見直しを進めていきます。

イ ハード面のリニューアル

「本を読まない人も来館する図書館」を実現するため、本プランに基づき、新しく複合施設として計画される中央図書館においては、レイアウトやゾーニング等の見直し、内装・デザインや什器の変更を検討していきます。

例えば、家族や友人と一緒に本を選んだり勉強したりしたいグループには「おしゃべり OK」のエリアに顔が向き合う円卓席を、一人でじっくりと読書や調べものをしたい人にはサイレントルーム（静寂読書室）に個人席を用意するなど、「賑やか」「静か」のゾーニングを行うことで、どちらの人も居心地よく滞在できる図書館を目指します。

なお、図書館分室についても今後の改修工事の機会を捉えて、限られたスペースの中であっても居心地のよい空間を演出できるよう、適宜改善を進めていきます。

ウ 他の施設との連携

複合型公共施設への移転が計画される中央図書館では、従来の市立図書館にはない他の施設との連携が期待されます。

例えば、田辺公園の新エリア「京田辺クロスパーク（タナクロ）」と連携した事業の実施など京田辺市内の各施設とつながり、共に市民サービスの向上の寄与を目指していきます。

（2）紙の資料にもデジタル情報にも出会える、魅力ある棚づくり

ア 魅力あるコレクション構築

従来から京田辺市立図書館が提供してきた「利用者と資料をつなぐサービ

ス」、特に京田辺市立図書館が行う適切な選書とコレクションの構築は高く評価されており、全国的にも多くの貸出件数を誇る図書館となっています。しかし、市民の中で図書館を利用しない人も多いのが現状です。特に、複合型公共施設となる中央図書館に新しく集う人々は、従来の読書を主目的とする人々ばかりではなく、新たな利用者層が加わることが予想されます。従来から図書館を利用する人々の満足度を下げずに、これら新しい利用者層にもアピールする資料を選択するための工夫も重要となります。

そのために、図書館司書職員が資料収集や選書のための知識とスキルを高めるとともに資料収集の方針や選書の基準を明文化し必要に応じた見直しを容易に行うことができる体制を構築することは重要であると考えられます。後述の(4)とも関連しますが、図書館を利用者に適切に使ってもらうためには、図書館の専門家たる司書が専門知識を持って選書を行うことが必要と考えられます。選書基準については、このアクションプランの「付録」としてまとめます。また、より充実した資料収集ができるよう選書や除籍の方法や組織体制の見直しも行います。

選書方針の策定に際しては、現代の京田辺市民の生活や暮らしに役立つ資料と、京田辺市の歴史を伝える資料の両者をバランス良く収集し、適切に除籍することで、次世代の京田辺市民に残すコレクション（紙以外の媒体も含めたすべての図書館資料）の構築を目指します。

イ デジタル情報との出会いをサポート

市立図書館が所蔵する貴重な資料について、図書館が所蔵する解説本や入門書を紹介したり、地域について調べる市民に向けて、国立国会図書館など他の機関が公開するデジタル資料の中から、京田辺市に関わりの深いものを案内するなど、アナログ、デジタルを含めた資料との出会いをサポートします。さらに、図書館の中にある紙の蔵書と図書館の外にあるデジタル情報を組み合わせて案内することで、地域の歴史を次世代へと伝えていきます。

ウ 棚づくり

従来の図書館で使用されている学術的な分類体系による配架方法を残しつつも、新たに、市民に身近なテーマを設定し表紙を見せたりディスプレイに工夫をしたりします。これにより、「これまで本をあまり読まなかった人も読みたくなる本と出会うことができる」魅力的な棚づくりを目指します。

(3) 図書館サービスのさらなる発展に向けた取り組み

ア 新たなターゲットに向けたイベントの実施

人・資料・場所がそろった知識や情報の拠点として、子どもから高齢者まで

第3章 具体的な取り組み

1 4つのアクション（取り組み）

あらゆる世代が利用できるよう、乳幼児に向けた事業から、地域の歴史や文化などをテーマにした大人向けの事業や、各年代層に応じた事業、利用者同士の交流を促進する事業など様々な事業を実施します。そうすることにより、利用者層の拡大を図ります。

イ 新たなコンセプトに合わせた広報

今まで図書館を利用したことがない人にも、新たな図書館のコンセプトやイベントをPRし、利用拡大を図ります。

情報の発信に当たっては、ホームページや広報紙をはじめ、SNSなどのメディアを積極的に活用しながら、「利用してみたい」「行ってみたい」という図書館への関心を引き出すため、図書館の事業やサービス内容とその魅力を分かりやすく伝えていきます。

ウ 学校・学校図書館等との連携

学校図書館と公共図書館の司書が情報交換を密にすることで、学習で活用できる資料を十分に学校へ提供できるよう収集に努めます。また、京都府立図書館が行っている「学校支援セット」も活用しながら、調べる学習を目的とする授業のサポートを行っていきます。

また、教員が授業で使用する京田辺市の歴史に関する資料についての案内をすることで、学校が抱えている課題を解決できるように支援していきます。

市立図書館の施設見学や職場体験などの受入をすることにより、子どもたちが仕事の体験を通し、新たな資質や能力の向上、生きた学びの場所として、子どもたちが図書館への関心、理解を深めていただければよい機会の充実に努めます。

エ 図書館登録サークル等との連携

図書館登録サークルと連携し、おはなし会や図書館講座の講師依頼、また資料の点訳を作成していただくことにより、図書館の運営や事業の実施に工夫が生まれ、市民同士がふれあえる身近な図書館を育てていくための取り組みを進めていきます。

（4）新たなサービスを実施するために職員の力を引き出す仕組みづくり

ア 専門的司書職員の育成を高める

図書館サービスを円滑かつ効果的に実現するためには、従来から評価が高い市立図書館の貸出や閲覧サービスの継続、選書や展示その他のサービス、さらに従来は行われていなかった新たなサービスなど専門的な知識と、京田辺市の状況に関する深い知識の両方が必要とされます。さらに、デジタル時代の到来をはじめとして大きく変化する社会の状況に対応するためには中期的な将来を見据えたサービス展開の計画力も必要となります。

市立図書館全体を担う図書館職員には、専門的知識が必要とされます。そう

第3章 具体的な取り組み

1 4つのアクション（取り組み）

したことから、各種の研修制度などを活用し、貸出や閲覧をはじめとした図書館サービスだけではなく、選書やレファレンスなどの各種業務を実施していくことができる司書職員を育成するための知識の習得にも努めていきます。

司書有資格者を継続的に確保し、司書としての資質向上を図ります。

また、コミュニケーションの力を高めることで、より市民に寄りそった図書館サービスを担うことができる人材を育成します。また、図書館のこれからのあり方に目を向け、未来志向の図書館を目指して考え、行動できるよう、外部講師による研修や先進事例視察などを通じて、業務に対する意識の改革にも取り組みます。

イ 市立図書館の機能強化

市立図書館が同じ方針のもとでサービスを展開できるよう、市立図書館の全体的な方向性について、中央図書館だけではなく北部分室、中部分室、移動図書館なども組み込んだ京田辺市全体のサービス展開を強化していく必要があります。

また、複合型公共施設への移転を見据えて、従来業務に加え、新たなサービスの提供やサービスの拡充に取り組むためには、より効率的・効果的な図書館運営を行う必要があります。費用対効果の低い事業や業務については、個別に検証の上、廃止も含めて見直しを検討していきます。